

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-007242

(43)Date of publication of application : 11.01.2002

(51)Int.Cl.

G06F 13/00

G06F 17/60

H04Q 7/38

H04L 12/28

(21)Application number : 2000-181425

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing : 16.06.2000

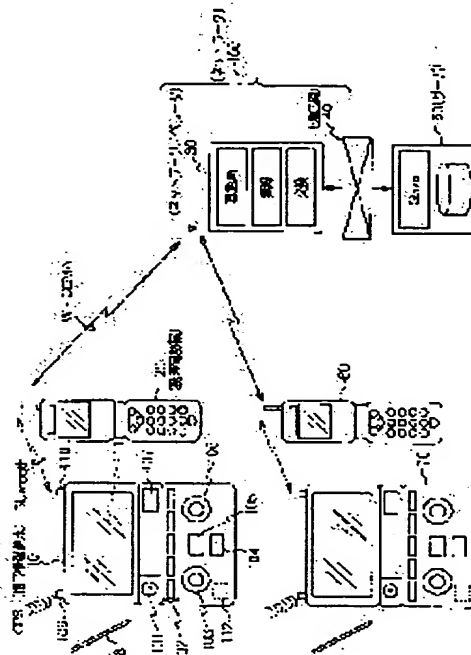
(72)Inventor : NISHIMURA TOSHIRO

## (54) MULTIMEDIA CHAT MAIL SYSTEM

### (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To actualize the transmission of multimedia images from anywhere the minimization of the amount of data in processing and editing, reception at time convenient for a recipient, etc.

**SOLUTION:** A server 50 and portable telephone sets 20 and 60 are connected by W-CDMA via a network 100. The portable telephone set 20 and a portable information terminal 10, and the portable telephone set 60 and a portable information terminal 70 are connected together by Bluetooth respectively. The portable information terminals 10 and 70 have a function of generating chat mail which includes multimedia images. The portable telephone sets 20 and 60 have a function of sending and receiving the chat mail generated by the portable information terminals 10 and 70 between the server 50 and portable information terminals 10 and 70.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

20.04.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C): 1998,2003 Japan Patent Office

**THIS PAGE BLANK (USPTO)**

**Japanese Publication for Unexamined Patent Application**

**No. 7242/2002 (Tokukai 2002-7242)**

A. Relevance of the Above-identified Document

This publication discloses prior art as technological background of the present invention.

B. Translation of the Relevant Passages of the Document

[CLAIMS]

[Claim 7]

... the second wireless transmission scheme is Bluetooth®.

[Claim 8]

... the second wireless transmission scheme is Bluetooth®.

[0012]

... the second wireless transmission scheme is Bluetooth® ...

[0021]

... Portable telephones 20 and 60 are connected to personal digital assistants 10 and 70 respectively by the Bluetooth®.

[0025]

The portable telephone 20 has a function capable of data transmission and reception with the personal digital

**THIS PAGE BLANK (USPTO)**

assistant 10 by the interface of Bluetooth®, and transmits an E-mail address of a receiving end to a network operator 30, and performs data transmission and reception with the network operator 30 after the network operator 30 checks the validity of the E-mail address.

**THIS PAGE BLANK (USPTO)**

(19) 日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-7242A

(P2002-7242A)

(43) 公開日 平成14年1月11日 (2002.1.11)

(51) IntCl.		FI		P		I		FI		P		I		FI		P		I		FI		P		I	
G 0 6 F		13/00		5 0 0		G 0 6 F		13/00		5 0 0 D		5 B 0 4 9		G 0 6 F		17/60		3 2 6		5 K 0 3 3		H 0 4 Q		7/38	
H 0 4 Q		17/60		3 2 6		H 0 4 B		7/28		1 0 9 M		H 0 4 L		11/00		3 1 0 B		H 0 4 L		11/00		H 0 4 B		7/28	
H 0 4 L		12/28		3 3 2		H 0 4 B		7/28		1 0 9 M		H 0 4 L		11/00		3 1 0 B		H 0 4 L		11/00		H 0 4 B		7/28	

特許請求の範囲 8 O L (全 8 頁) 最終頁に続く

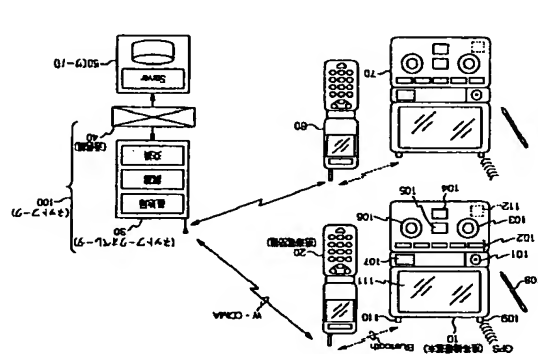
(21) 出願番号	特開2000-181425 (P2000-181425)	(71) 出願人	000004237
(22) 出願日	平成12年6月16日 (2000.6.16)	日本電気株式会社	
		東京都港区芝五丁目7番1号	
		西村 敬郎	
		東京港区芝五丁目7番1号	
		株式会社内	
		100079164	
		井理士 高橋 勇	

(54) 発明の名称 マルチメディア・チャットメールシステム

(57) 要約

【課題】 どこからでもマルチメディア画像を送信できる、加工及び編集の原にデータ量を最小化できる、受信者の都合のよい時に受信できる等を要する。

【解決手段】 ネットワーク100を介して、サーバ50と携帯電話機20、60とがW-CDMAによって接続されている。携帯電話機20と携帯電話機10とが、及び携帯電話機80と携帯電話機70とが、それぞれBluetoothによって接続されている。携帯電話機10、70は、マルチメディア画像を含むチャットメールを形成する機能を有する。携帯電話機20、60は、携帯電話機10、70で形成されたチャットメールを、サーバ50と携帯電話機10、70との間で送受信する機能を有する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークを介してサーバと携帯電話機とが第一の無線伝送方式によって接続され、前記携帯電話機と携帯電話機とが第二の無線伝送方式によって接続され、

前記第一及び第二の無線伝送方式は、音声の他に、テキスト、静止画、動画等のマルチメディア画像も送受信可能であり、  
前記携帯電話機は、前記マルチメディア画像を含むチャットメールを形成する機能を有し、  
前記携帯電話機は、前記携帯電話機と形成された前記チャットメールを、前記サーバと前記携帯電話機との間で送受信する機能を有する、

マルチメディア・チャットメールシステム。

【請求項2】 前記チャットメールを形成する機能は前記携帯電話機に、前記サーバは、前記チャットメールに組み込まれたIPチップによって実現され、このIPチップは特定の会員にのみ配布されたものである、

マルチメディア・チャットメールシステム。

【請求項3】 前記サーバは、送信側の前記携帯電話機から前記チャットメールを受信し、このチャットメールに広告を挿入して受信側の前記携帯電話機へ送信する機能を有する、

マルチメディア・チャットメールシステム。

【請求項4】 前記サーバは、前記チャットメールを構成する所定の文字数及び所定の動画の秒数、又は所定の文字数及び所定の静止画の枚数を一単位として課金する機能を有し、  
前記携帯電話機は、前記チャットメールの形成時に、当該チャットメールの単位数を表示する機能を有する、

請求項1、2又は3記載のマルチメディア・チャットメールシステム。

【請求項5】 前記携帯電話機は、受信したGPSによる位置情報に基づき、その位置を示す地図を作成する機能を有する、

請求項1、2、3又は4記載のマルチメディア・チャットメールシステム。

【請求項6】 前記携帯電話機は、GPSアンテナから当該携帯電話機の位置情報を入力し、前記チャットメール中に当該携帯電話機の位置を示す地図を挿入して送信する機能を有する、請求項1、2、3又は4記載のマルチメディア・チャットメールシステム。

【請求項7】 前記第一の無線伝送方式はIMT2000であり、前記第二の無線伝送方式はBluetoothである、

請求項1、2、3、4、5又は6記載のマルチメディア・チャットメールシステム。

【請求項8】 前記第一の無線伝送方式はW-CDMA

(1)

であり、前記第二の無線伝送方式はBluetoothである、

請求項1、2、3、4、5又は6記載のマルチメディア・チャットメールシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、テキスト、静止画、動画等のマルチメディア画像を含むチャットメールを送受信するためのマルチメディア・チャットメールシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、マルチメディア・チャットメールを行うには、携帯電話機に撮影機能が備わったため、撮影機能を用いるパソコンと携帯電話機とを接続して、画像データを転送していた。また、従来のマルチメディア電話は、有線であるために送受信の場所が固定化され、かつ受信者に対して一方的に即時送信していた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 このような従来のマルチメディア・チャットメールシステムでは、撮影機能を用いるパソコンと接続する必要があるため、パソコンの購入というコストアップが発生することにも、受信する場所も固定化してしまう欠点がある。また、加工及び編集という作業によりデータ量が增大し、その結果、送信が長時間化するという問題がある。一方、受信側から見ると、本人の意志と無関係に一方的に送信されてくるという問題があった。

【0004】

【発明の目的】 そこで、本発明の目的は、どこからでもマルチメディア画像を送信できる、加工及び編集の際にデータ量を最小化できる、受信者の都合のよい時に受信できる等を要する、マルチメディア・チャットメールシステムを提供することにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】 本発明に係るマルチメディア・チャットメールシステムは、ネットワークを介してサーバと携帯電話機とが第一の無線伝送方式によって接続され、携帯電話機と携帯電話機とが第二の無線伝送方式によって接続されている。第一及び第二の無線伝送方式は、音声の他に、テキスト、静止画、動画等のマルチメディア画像も送受信可能である。携帯電話機は、マルチメディア画像を含むチャットメールを形成する機能を有する。携帯電話機は、携帯電話機で形成されたチャットメールを、サーバと携帯電話機との間で送受信する機能を有する。

【0006】 送信側の携帯電話機で形成されたマルチメディア画像を含むチャットメールは、第二の無線伝送方式を介して送信側の携帯電話機へ送信され、更に第一の無線伝送方式を介してサーバへ送信される。一方、受信側の携帯電話機から出力された受信の要求は、第二

信側の携帯電話機から出力された受信の要求は、第二

(3)

の無線伝送方式を介して受信側の携帯電話機へ送信され、更に第一の無線伝送方式を介してサーバへ送信される。すると、サーバに記憶されているチャットメールは、第一の無線伝送方式を介して受信側の携帯電話機へ送信され、更に第二の無線伝送方式を介して受信側の携帯情報端末へ送信される。

【0007】このように、携帯情報端末と携帯電話機との組み合わせにより、どこからでもマルチメディア画像を含むチャットメールを送信できる。また、サーバに記憶されているチャットメールは受信側からいつでも取り出せるので、受信者の都合のよい時にチャットメールを受信できる。

【0008】チャットメールを形成する機能は、携帯情報端末に組み込まれたIP (Intellectual Property) チャットによって実現され、このIPチャットは特定の会員にのみ配布されたものである。としてもよい(請求項2)。この場合は、IPチャットを配布することで、特定の会員にのみ簡単にサーバを配布できる。

【0009】サーバは、送信側の携帯情報端末からチャットメールを受信し、このチャットメールに広告を挿入して受信側の携帯情報端末へ送信する機能を有する。としてもよい(請求項3)。この場合は、広告収入が得られるので、サーバの低価格化又は無料化を達成できる。

【0010】サーバは、チャットメールを構成する所定の文字数及び所定の動画の秒数、又は所定の文字数及び所定の静止画の枚数を単位として課金する機能を有し、携帯情報端末は、チャットメールの形成時に、当該チャットメールの単位数を表示する機能を有する。としてもよい(請求項4)。この場合は、チャットメールの形成途中の単位数を知ることができるので、データ量を最小化できる。

【0011】携帯情報端末は、受信したGPSによる位置情報に基づき、その位置を示す地図を作成する機能を有する。としてもよい(請求項5)。また、携帯情報端末は、GPSアンテナから当該携帯情報端末の位置情報を入力し、チャットメール中に当該携帯情報端末の位置を示す地図を挿入して送信する機能を有する。としてもよい(請求項6)。これらの場合は、チャットメール中に地図を形成できるので、サーバを向上させる。

【0012】第一の無線伝送方式はIMT2000又はW-CDMAであり、第二の無線伝送方式はBluetoothである。としてもよい(請求項7, 8)。この場合は、以下のように言い換えられる。

【0013】本発明に係るマルチメディア・チャットメールシステムは、W-CDMA用携帯情報端末、W-CDMA (IMT2000) 携帯電話機、W-CDMA無線網、メールを蓄積するサーバ等から構成され、マルチメディア・チャットメールをサーバを介して会員側のシステムであるここで、W-CDMA用携帯情報端末は、W-CDMA用のマルチメディア・チャットメール

を作成するための携帯情報端末という意味である。

【0014】W-CDMA用携帯情報端末は、各種の情報や画像を表示する機能、手書きにより文字を入力する機能、音声を入力する機能、動画等の映像画面の入力・加工・編集を行う機能、送信側携帯情報端末の所在地を認識する機能、無線伝送により送信側携帯情報端末との間でデータを送受する機能、携帯電話番号をE-Mailアドレスに受渡する機能、従量課金の単位毎のデータを加工及び編集する機能、送信データに付けられる各種情報面やイメージキャラクタを制御する機能を有する。

【0015】W-CDMA携帯電話機は、送信側携帯情報端末と受信側携帯情報端末との間でデータを送受する機能、送信先E-Mailアドレスをネットワークオペレータに送信し、送信先が確認された後、ネットワークオペレータとの間でデータの送受信を行う機能を有する。

【0016】W-CDMA無線網は、ネットワークオペレータを通じて送信側携帯情報端末から転送されてきたデータを、送信先アドレスに基づいて、サーバへ送受する機能を有する。

【0017】メールを蓄積するサーバは、通信網を通して、ネットワークオペレータから送られてきたデータを受信する機能、会員が否かを認識する機能、送信されてきたデータが従量課金の何単位かを計算した後に課金データを書き込む機能、サーバで受信したデータを送信先のアドレス単位毎にデータを格納及び蓄積する機能、受信側携帯情報端末からの受信済みメール一覧の表示要求に基づき全てのメールを送信する機能、送信元から示されたGPSによる位置情報をもとに所在地を示す地図を作成するとともに、受信側携帯情報端末からのメールの受信要求時に送信メールに前記地図情報を付加する機能、受信側携帯情報端末からのメールを受信要求時に送信メールに広告を付加する機能等を含むシステムである。

【0018】IPチャットは、会員側のチャットメールサーバとサーバ間のネットワークにのみ配布する。このIPチャットが組み込まれた携帯情報端末は、動画/静止画等のデータ編集が可能となり、送信するデータ量を最小化できる機能を有する。

【0019】携帯情報端末より送信されたデータは、サーバに蓄積され、受信者は任意の時間に受信者宛のメールをサーバから取り出せる。受信者にメール配布する際には、サーバ上に格納されている各型広告を一緒に挿入して配布する。マルチメディアチャットメールシステムの課金は、送信側の会員毎に従量制で行われる。例えば、IPチャットの機能により、文字数2000文字及び動画15秒、又は文字数2000文字及び静止画5枚、1単位として、画面上的に1枚表示に従ってデータ加工/編集を行うことができる。送信者は、GPSアンテナとIPチャットの編集機能とにより、送信データ中に送信者の

(4)

所在地の地図を挿入することができる。なお、W-CDMAの代りに、例えばcdma2000等を用いてもよい。

【0020】  
【発明の実施の形態】図1は、本発明に係るマルチメディア・チャットシステムの一実施形態を示す構成図である。以下、この図面に基づき説明する。

【0021】ネットワーク100を介して、サーバ50と携帯電話機20、60とがW-CDMAによって接続されている。携帯電話機20と携帯情報端末10とが、及び携帯電話機50と携帯情報端末70とが、それぞれBluetoothによって接続されている。W-CDMA及びBluetoothは、音声の他に、テキスト、静止画、動画等のマルチメディア画像も送受信可能である。携帯情報端末10、70は、マルチメディア画像を含むチャットメールを形成する機能を有する。携帯電話機20、60は、携帯情報端末10、70で形成されたチャットメールを、サーバ50と携帯情報端末10、70との間で送受信する機能を有する。

【0022】ネットワーク100は、ネットワークオペレータ30と通信機40とからなる。ネットワークオペレータ30は、送受信側無線をコントロールする。通信機40は、ネットワークオペレータ30とサーバ50と業者のサーバ50とをつなぐ。サーバ50は、マルチメディア・チャットメールサーバを形成する機能を有する。以下の説明では、携帯情報端末10及び携帯電話機20を送信側、携帯情報端末70及び携帯電話機60を受信側とする。

【0023】携帯情報端末10は、回転カメラ101、各種のフロッピーディスク102、撮影画面のエディットソフト103、マイク104、指紋認識センサ105、撮影画面のビューングソフト106、スピーカ107、タッチペン108、GPSアンテナ109、Bluetoothアンテナ110、タッチパネルを兼ねる表示パネル111、携帯情報端末10の動作をコントロールするIPチップ112等を備えている。携帯情報端末70も、携帯情報端末10と同じ構成である。なお、GPSアンテナ109及びBluetoothアンテナ110は、外観上は見えないが、図1では明瞭にするために拡大して示している。

【0024】スピーカ107は音声の出力用、マイク104は音声の入力用である。回転カメラ101は動画等の映像画面の入力用、エディットソフト103及びビューングソフト106は映像画面の加工・編集用である。GPSアンテナ109は、携帯情報端末10の所在地の認識用である。Bluetoothアンテナ110は、無線技術により携帯電話機20との間でデータを送受信するためのものである。IPチップ112は、携帯電話番号をE-Mailアドレスに変換するための指示プログラム、従量課金の単位毎のデータを加工/編集するため

のコントロールプログラム、送信データに付加される各種情報面やイメージキャラクタを制御するプログラム等を有する。タッチペン108は手書き入力用である。

【0025】携帯電話機20は、Bluetoothのインタフェースにより携帯情報端末10との間でデータの送受信が可能とする機能を有し、送信先E-Mailアドレスをネットワークオペレータ30に送信し、その妥当性が確認された後に、ネットワークオペレータ30との間でデータの送受信を行う。携帯電話機60も、携帯電話機20と同じ構成である。

【0026】ネットワークオペレータ30は、携帯電話機20から転送されてきたデータを送信先アドレスに基づいて、通信機40を通してサーバ50へ送信する機能を有しており、NTTフコモ、IDO (登録商標) 等のオペレータを意味する。

【0027】サーバ50は、通信機40を通してネットワークオペレータ30から受信したデータを送信先アドレス毎に格納及び蓄積する機能、送信した者が会員か否かを認識する機能、受信したデータが従量課金の何単位かを計算したのち課金データを書き込む機能、携帯情報端末70からの受信済みメール一覧の表示要求に基づき全てのGPSによる位置情報をもとに所在地を示す地図を作成するとともに携帯情報端末70からのメールの受信要求時に送信メールに前記地図情報を付加する機能、携帯情報端末70からのメールを受信要求時に送信メールに広告を付加する機能を有している。

【0028】携帯電話機60は、携帯情報端末70で選択されたメールの選択NO.をネットワークオペレータ30へ送信し、選択されたメールを携帯情報端末70へ送信する機能を有する。

【0029】携帯情報端末70は、サーバ50に格納されている携帯情報端末70宛のメールを画面上のメニューから検索及び選択し、該当メールを受信する機能を有する。

【0030】図2は、本実施形態における送信側の動作を示すフローチャートである。以下、図1及び図2に基づき説明する。

【0031】携帯情報端末10において、回転カメラ101とビューングソフト106とを使用して撮影したい被写体を撮影し、メモリー上に格納する。続いて、送信したい文章を手書き用のタッチペン108を使用して作成する。また、エディットソフト103を使用して、背景画像やイメージキャラクタを追加したり、動画を加工及び編集したりする。このとき、IPチップ112の従量課金単位表示機能により現在の撮影した動画/静止画の何単位かを表示させて、枚数の静止画の中から好みの静止画を5枚選択するか動画を15秒以内に編集することによ



(6)

り、データ量を最小単位の1単位以内にするこ

【0032】また、送信側が現在の所在地を送信先へ送り、IPアドレスを112によりコントロールされるファンクションキー102を押下することにより、GPS機能が起動し、所在地情報を送信データの中に追加される。最後にファンクションキー102を押下し、タイトル記入画面を表示させて、タイトルを記入する。

【0033】送信すべきデータが確定した後に、ファンクションキー102を押下し、送信先携帯電話番号一覧表を画面に表示させ、エディットノブ103により、送信先携帯電話番号を一覧に選択し、送信キーに該当するファンクションキー102を押す。すると、携帯電話番号がE-Mailアドレスに変換され、Bluetooth通信ファウェイによりそのアドレスが携帯電話機20へ送られる(以上、ステップA1)。

【0034】携帯電話機20は、該当アドレスをネットワークオペレータ30へ送信する(ステップA2)。ネットワークオペレータ30は、前記アドレスが妥当であるかをチェックし、妥当であれば携帯電話機20へその旨を回答する(ステップA3、A4)。

【0035】続いて、携帯電話機10は、送信元の携帯電話No.、会員No.、暗証No.等を送信データに追加し、これを携帯電話機20へ送信する(ステップA5)。携帯電話機20は送信データをネットワークオペレータ30に転送する(ステップA6)。

【0036】ネットワークオペレータ30は、受信したE-Mailアドレスに基づき、通信網40を經由して前記データをサーバ50へ送信する(ステップA7)。

【0037】サーバ50は、データを受信すると、データ中に存在する送信元の会員No.、携帯電話No.、暗証No.等をサーバ50上のマスタファイルデータと照会することにより、会員として適正であるかをチェックする。続いて、送信されてきたデータが、従価制の何単位に該当するかを計算し、マスタファイルデータ上の送信元会員No.に対して課金データを算出する。続いて、送信先E-Mailアドレスを識別することにより、送信されてきたデータを送信先の格納エリアに格納及び蓄積する(以上、ステップA8)。

【0038】図3は、本実施形態における受信側の動作を示すフローチャートである。図4は、本実施形態における受信側の携帯電話機30の動作を示す説明図である。以下、図1、図3及び図4に基づき説明する。

【0039】携帯電話機70の画面に表示される機能一覧の中から、エディットノブを使用して受信メール一覧表示機能を選択する(ステップB1)。すると、携帯電話機70は、携帯電話機60の電話番号をE-Mailアドレスに変換し、かつ受信メール一覧出力指示コードを付加し、これをデータとして携帯電話機60、

ネットワークオペレータ30及び通信網40を經由してサーバ50へ送る(ステップB2、B3)。サーバ50は、該E-Mailアドレス及び指示コードに基づき、該当する送信先格納エリアに蓄積されている全てのメールアドレスを、同じ経路を通して携帯電話機70へ送信する(ステップB4、B5、B6)。

【0040】これにより、携帯電話機70の画面には、受信済みのメールアドレスが全て表示される(ステップB7及び図4[1])。続いて、携帯電話機70の画面に表示された全てのタイトルの中から、エディットノブを利用して受信すべきメールを選択する。すると、携帯電話機70は、電話番号をE-Mailアドレスに変換し、且つ、選択したタイトル名に該当する選択No.を付加し(ステップB8)、これをデータとして同一の経路を通してサーバ50に送る(ステップB9、B10)。サーバ50は、該当するメールを選択し、広告挿入機能により広告を挿入し(ステップB11)。

【0041】同一の経路を通して携帯電話機70へ送信する(ステップB12、B13)。携帯電話機70は、該メールを受信し、広告を画面に表示し(図4[2])、広告以外をメモリーに書き込んだ後、メールを画面に表示し、音声再生させる(ステップB14及び図4[3][4])。

【0041】

【説明の効果】本発明に係るマルチメディア・チャットシステムによれば、ネットワークを介してサーバと携帯電話機とが第一の無線伝送方式によって接続され、携帯電話機と携帯電話機とが第二の無線伝送方式によって接続され、第一及び第二の無線伝送方式がマルチメディア画像を含むチャットメールを形成する機能を有し、携帯電話機が携帯電話機と形成されたチャットメールをサーバと携帯電話機との間で送受信する機能を有するので、携帯電話機と携帯電話機との組み合わせによってどこからでもマルチメディア画像を含むチャットメールを送信できる。また、サーバに記憶されているチャットメールは受信側からいつでも取り出せるので、受信者の都合のよい時にチャットメールを受信できる。

【0042】請求項2記載のマルチメディア・チャットシステムによれば、特定の会員にのみ配布される携帯電話機に組み込まれたIPチップによって、チャットメールを形成する機能を実現することにより、特定の会員にのみ専らにサービスを提供できる。

【0043】請求項3記載のマルチメディア・チャットシステムによれば、送信側の携帯電話機からチャットメールを受信し、このチャットメールに広告を挿入して受信側の携帯電話機へ送信することにより、広告収入が得られるので、サービスの低価格化又は無料化を達成できる。

(6)

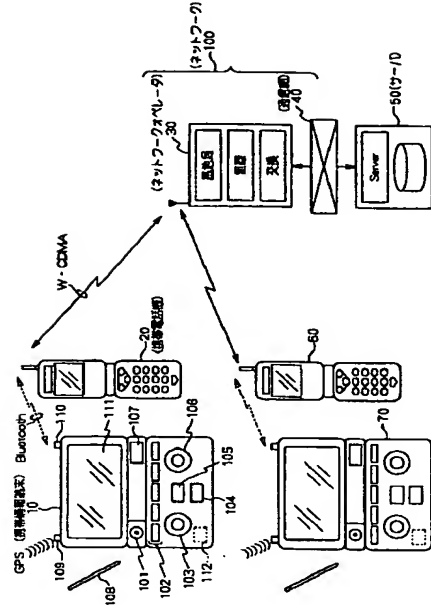
【0044】請求項4記載のマルチメディア・チャットシステムによれば、チャットメールを構成する所定の文字数及び所定の動画の秒数、又は所定の文字数及び所定の静止画の枚数を単位として課金することにも、チャットメールの形成時の単位数を携帯電話機に表示することにより、チャットメールの形成途中の単位数を知ることができるので、データ量を最小化できる。

【0045】請求項5又は6記載のマルチメディア・チャットシステムによれば、GPSによる位置情報に基づき携帯電話機がその位置を判断することにより、チャットメール中に地図を形成できるので、ユーザに対するサービスを向上できる。

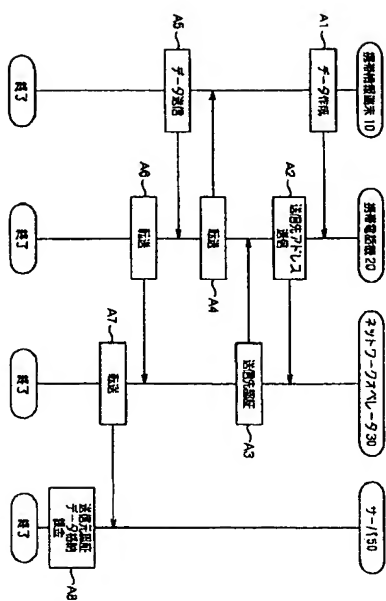
【0046】請求項7又は8マルチメディア・チャットシステムによれば、第一の無線伝送方式をIMT2000又はW-CDMAとし、第二の無線伝送方式をBluetoothとしたことにより、次の効果を得る。

【0047】①、データ転送速度が384kbps～2Mbpsであるので、動画/静止画を自由に送受信することが可能となる。②、該サービスは、文字数2000及び動画15秒以内、又は文字数2000及び静止画5枚以内を1単位とし、従価制の課金とすることができ、この場合、2001年3月からのサービス開始が予定されているW-CDMAの通話料金体系に依存するが、1単位当たり30円程度の通話料金と想定されるので、従価で該サービスを提供できる。③、携帯電話機は、様々な編集機能を提供しており、該編集機能を利用

【図1】

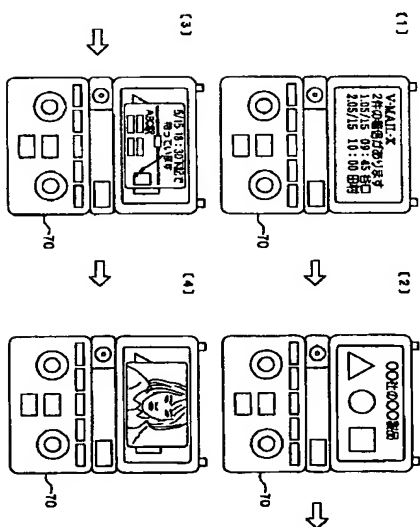


(7)



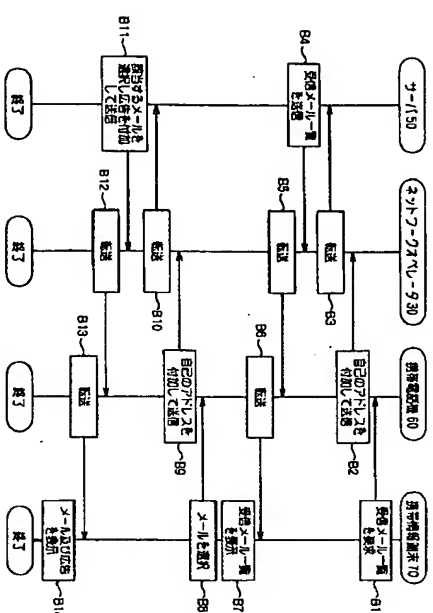
【図2】

(8)



【図4】

【図3】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7

識別記号

F I  
H 0 4 Q 7 / 0 4

F-7-7-1 (参考)

Fターム (参考)

58048 B848 CC38 E207 G006  
58033 A803 C801 C001 DA01 DA10  
EA07  
58087 AA21 AA34 AA41 BB04 CC10  
DB52 DB53 DB54 DB57 EB03  
EB10 EB16 EB23 EB35 FF03  
FF04 HH07 HH17 HH36 JJ56